

関係各位

岐阜県森林研究所長

平成21年度第2回岐阜県森林研究所研究・成果発表会の開催について

日頃は、当所の試験研究業務にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当所では、下記のとおり研究・成果発表会を開催します。つきましては、多くの方に参加
いただくとともに、関係者へお知らせいただきますようにご案内申しあげます。

参加を希望される場合は、下記参加申込書により平成22年2月9日（火）までに報告をお願いします。

記

1. 開催日時および場所

日時：平成22年2月16日（火）13：30～16：00（開場13：00）

場所：中濃総合庁舎5階大会議室（岐阜県美濃市生櫛1612-2 電話：0575-33-4011）

2. プログラム（時間は変更になることがあります）

13：30 開場

13：30～13：40 あいさつ

13：40～14：05

「キノコ栽培の新たな材料を探す～クリ殻の利用～」 久田善純

キノコの菌床栽培を効率的に行うために、業界では常に菌床材料の研究が行われていま
す。このたび、東濃地域で大量に排出されるクリ殻について、菌床材料としての適性を検
証しました。

14：05～14：30 「コナラのクローン増殖Ⅱ」 茂木靖和

昨年、ナラ枯れ抵抗性の可能性があるコナラとナラ枯れ感受性の高いと考えられるコナ
ラのクローン増殖として、組織培養を紹介しました。今回は、その時の問題点であった発
根の検討結果を紹介します。

14：30～14：40 休憩

14：40～15：05 「細り早見カードの作成」 大洞智宏

樹高と胸高直径の値から知りたい高さの直径を推定することができる「細り表」（ス
ギ、ヒノキ）を調整しました。さらに、野外での利用を考え、携帯しやすいようにスラ
イド式の早見カードを作成しました。

15：05～15：30

「スギ・ヒノキ高齢木から見た長伐期施業の目標と管理指標」 横井秀一

長伐期施業における目標（林木の姿）と、管理指標・基準を見出すため、スギとヒノキ
の高齢木を測定しました。胸高直径が大きい個体は樹冠長（樹高一枝下高）や樹冠幅が大
きく、このうち制御可能でとらえやすい枝下高が管理指標として適していると考えられま
した。

15：30～15：55 「路網開設による濁水流出の実態」 白田寿生

作業路等の路網開設による濁水流出の実態を把握するため、路網開設地周辺の川の濁り
を調査しました。

16：00 閉会

3. 定員： 150人（参加無料）

4. 参加申込期限： 平成22年2月9日（火）

5. 申し込み、問い合わせ先：

岐阜県森林研究所（〒501-3714 美濃市曾代1128-1） 田中伸治、水谷嘉宏

電話： 0575-33-2585

FAX： 0575-33-2584

メール： tanaka-shinji@pref.gifu.lg.jp